

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※ 受 理 番 号	学 校	教 科	種 目	学 年
102-117	高等学校	公民科	公共	
※ 発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	※ 教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	※ 教 科 書 名		
3 5 清 水	公 共 7 0 6	私たちの公共		

1 編修の基本方針

本書は、教育基本法第2条に示された教育の目標を達成するため、平成30年3月に改訂された高等学校学習指導要領の趣旨に則り、また学校教育法の規定などをふまえて、以下の基本方針に基づき編修しました。

- ▶ 学習指導要領の趣旨に基づき、中学校社会科及び道徳並びに公民科に属する他の科目、地理歴史科、家庭科、情報科及び特別活動などとの関連を図るとともに、項目相互の関連に留意しながら、全体としてのまとまりを工夫し、特定の事項だけに偏らないようにすることに留意して全体を構成しました。
- ▶ 中学校で学んだ「社会科（地理・歴史・公民）」の内容をふまえて、生徒自身が密接に関わっている今現在の社会について、あらためて、中学校での学びを確認できるような構成を試みました。「倫理」「法」「政治」「経済」それぞれ、公共的な空間における各主体として、社会参画できるような課題設定を示しました。また、記述については、高校の第一学年を想定し、文脈をきちんと読み取れるよう配慮して編修し、文章はすべて「です」「ます」体としました。
- ▶ 第1部においては、課題解決のための生徒同士の考え方を会話文などで示し、高校生が学ぶべき基礎的な内容を丁寧に記述しました。倫理的主体として、公共的な空間における基本的原理などを学ぶことで、選択・判断するための見方・考え方として、正義と責任や平等と公正などを軸として習得し、活用できるよう配慮しています。
- ▶ 第2部においては、写真や図版などをできるだけ大きく示し、課題意識をもって焦点化した学習が進められるよう配慮しました。現代社会の諸課題を、生徒の日常生活と関連づけて注目させることができるよう記述しています。それらの課題に対して、生徒がみずから考え、追究し、行動できる態度を育むことができるよう工夫しました。
- ▶ 第3部では、現在の社会においてさまざまな観点からの指摘がある、「地域の持続可能性」「情報化社会」「少子高齢化社会」「資源・エネルギー」「国際間の援助」などの項目について、ケーススタディとして例示しました。

- ▶ 本文として設定された項目とは別に、学習指導要領で示された大項目 A で取り組むべき 2 テーマと大項目 B で設定された 13 テーマのすべてを特設ページとし、生徒の主体的な学びに向けた配慮をしています。
- ▶ 地球規模の課題の解決と人類の福祉の増大、世界平和の実現に向けて、市民の一人として主体的に取り組んでいく姿勢を培うよう配慮しました。未来を拓き持続可能な社会を形成することが、生徒の日常生活とも深いつながりをもつことを理解させ、興味・関心を高めるために、本文や各種の特設ページなどで身近な生活に即した題材を多く取り上げました。
- ▶ 国際化の進む現代社会で、各国の伝統や文化を尊重し、また、日本という国や郷土への愛情をもって学習を進められるよう配慮しました。さらに多文化共生の観点からも考察を深められるよう、資料などを配慮しました。

2 対照表

図書の 構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
第 1 部	第 1 部「公共の扉 他者とともに生きる社会のための見方・考え方」は、社会で生きるということ、みんなが幸せな社会とは、公共的な空間における基本原理の 3 つの章で構成し、それぞれの項目において丁寧に記述・解説し、生徒のより深い理解と多角的な考察を促すことに意を用いました。 (第 1 号)	第 1 部すべて
	働くことの意味や社会とのかかわりの記述を充実させ、自主・自立の精神と勤労を重んじる態度が養えるよう配慮しました。また、「法の意義と役割」も取り上げ、社会において必要となる知識を網羅し、高校生として身につけるべき道徳観にも配慮しました。 (第 1 号・第 2 号)	6～11 ページ 32～33 ページ 40 ページ
	法だけではなく、倫理の面からも正義と責任について考えさせ、どのように平等な社会を実現させていけばよいか考えさせるよう留意しました。 (第 3 号)	14～31 ページ
	「生命倫理」や「環境保護」についての課題を具体的にあつかい、追究したり、解決したりする活動をすすめるなかで、自らの考えや意見について根拠や論拠をもって表明できる力を習得できるよう意を用いました。 (第 4 号)	24～27 ページ
	これまでの日本で育まれてきた伝統的な文化と、今の日本で見られる文化の諸相を記述し、国際化の進む現代社会で、日本という国や郷土への愛情をもって学習を進められるよう配慮しました。 (第 5 号)	11～10 ページ 14～15 ページ

第2部 第1章	第2部「よりよい社会の形成と参画 他者とともに生きる社会の形成に参画する私たち」は私たちの生活と法，私たちの生活と政治，平和主義と日本，私たちの生活と経済，私たちの生活と国際社会の5つの章で構成しています。それぞれの項目において丁寧に記述・解説し，生徒のより深い理解と多角的な考察を促すことに意を用いました。 (第1号)	第2部すべて
	「私たちの生活と法」の章では，個人と社会とのかかわりなどにおける法意識，特に私法などについて丁寧に取り上げて，その理解を深め，生徒が主体的に考察できるように工夫して記述しました。 (第2号)	40～43 ページ
	日本国憲法にある基本的人権についての理解を，より具体的に考えられるように記述しました。また，情報化社会への対応についても，意識して記述しました。 (第1・3号)	44～53 ページ
第2部 第2章・ 第3章	「私たちの生活と政治」，「平和主義と日本」の章では，それぞれの項目において基礎・基本について丁寧に記述・解説しました。具体的な場面と生徒の活動が結びつけられ，より深い理解と多角的な考察を促すことができるよう，配慮して記述しました。 (第1号)	第2部の2章と 3章すべて
	政治機構と国民生活とのかかわりなどについて，資料や図解などを用いながら，丁寧に解説しました。また，司法制度への参加や主権者意識についても理解を深められるよう，課題を設定しました。課題を追究したり解決したりする活動を通して，生徒が主体的に考察できるように工夫して記述しました。 (第2号)	54～81 ページ
	行政の役割や地方自治の役割などをより具体的に記述しました。公共の精神にもとづき，主体的に社会（政治）に参加することなどについても，写真や資料などから具体的に考えられるよう工夫しました。 (第3号)	60～63 ページ 70～72 ページ
	「平和主義と日本」では，日本がこれまで国際社会の平和に寄与してきたことなどを整理して記述し，これからの国際社会でどのような役割を果たしていけば良いのかを多視点から記述しました。課題の設定では，国際的な視野を育み課題解決に向かって取り組めるよう意を用いました。 (第4・5号)	82～89 ページ
第2部 第4章	「私たちの生活と経済」では，より多様な課題設定から，社会生活における基礎・基本について丁寧に記述・解説しました。具体的な取り組みを重視した構成としました。 (第1号)	第2部4章すべて

	経済の基本的なしくみについて、基礎・基本を押さえて記述し、経済のしくみや企業や労働問題などに関心をもたせることで、日常生活のなかで、職業と自分の生活を関連させて捉えられるように留意しました。 (第2号)	92～127 ページ
	現代の日本社会における金融や財政、経済における政府の役割などを整理して記述しました。起業などの観点から、経済がより身近に考えられるよう工夫しました。 (第3号)	108～117 ページ
	財政と社会保障などに関する問題を、どのように解決したら良いか課題設定し、追究したり解決したりする活動から、持続可能なより良い社会の形成に向けた考えを深めさせています。 (第3・5号)	118～125 ページ
第2部 第5章	「私たちの生活と国際社会」では、近代社会における国家の形成のなかで成立した国際間における基本的な考え方や、しくみなどの基礎的な内容を丁寧に記述しています。グローバル化の進む世界の経済的なしくみについても資料などから読み取って学習を深められるよう、意を用いました。 (第1号)	第2部5章すべて
	国際化の進む現代社会で、各国の伝統や文化を尊重し、また、日本という国や郷土への愛情をもって学習を進められるよう配慮しました。さらに多文化共生の観点からも考察を進められるよう、課題設定を工夫しました。 (第5号)	136～148 ページ
第3部	「持続可能な社会を創る」では、5つの課題についてケーススタディとして例示しました。地域社会のまちづくりに取り組む活動や、情報社会における問題点の検証、喫緊の課題である少子高齢社会への対応、資源エネルギーの問題や援助に対する考え方などを示しました。それぞれについては、様々な手法を用いて取り組めるよう、生徒の主体的な活動をうながすスキルを紹介する記述も加えました。 (第1号・第3号)	第3部すべて
	地域の活性化についての視点からは、起業による課題解決をうながす社会的企業の考え方を示し、実際に取り組む生徒たちを記述しました。 (第2号・第3号)	150～151 ページ
	少子高齢社会の問題に対して取り組む活動では、多様な資料による話し合い活動などを紹介し、男女の平等や公共的な精神にもとづく社会の形成をしっかりと考えられるよう工夫しました。 (第3号)	154～155 ページ
	資源・エネルギーや発展途上国への援助の問題については、それぞれの問題に対して、主体的にかかわって社会参加していくことを考えられるよう、また、持続可能な社会の形成を目指せる課題解決となるような取り組みを意識して記述しました。 (第5号)	154～155 ページ 158～159 ページ

	号)	
--	----	--

3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

本書は、上記以外に、以下のような教育的な配慮をほどこしました。

- ▶日本や郷土の歴史と文化，伝統に対する生徒の親近感を強め，国際協調の精神を養う契機ともなることを期待して，前見返しには世界地図を掲げ，前と後ろの見返しの裏には日本地図と国内の世界遺産の位置や写真を明示しました。
- ▶本文はつとめて平易・簡明としながら，重要なポイントは確実におさえられるようにしました。また，本文の叙述に際しては，重要な語句にはゴシック体を用いて学習上の注意を喚起しました。そして活字にはユニバーサルデザイン・フォントを使用し，できる限り多くの生徒にとって読み取りやすい教科書となるよう配慮を行いました。図版・地図などは読みとりやすい配色を心がけました。
- ▶学習の利便性を考え，巻末には憲法や法律の条文を資料として用意しました。
- ▶学習の場面において，教科書の内容と関連した事項や資料などを，授業において有機的に活用できるよう便宜を図り，web 参照資料を適切な場面において掲載しました。当該箇所には，二次元コードを示し，直接参照資料を活用できるよう用意しました。
- ▶生徒の興味・関心を喚起し，異なった視点を考えさせる課題を設定した「Activity」というテーマを設定し，課題を探究したり解決したりする活動を各項目にまんべんなく配置しました。また，適宜掘り下げた学習を可能にする，特設ページ「How to 公共」を設け，学習によって習得した見方・考え方を活用して学べるような配慮をしました。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
102-117	高等学校	公民科	公 共	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
35 清水	公共706	私たちの公共		

1 編修上特に意を用いた点や特色

授業のしやすさに配慮したページ構成

- ▶ 本文は原則、見開き2ページで1つのテーマを設定し、学習目標を掲げ、生徒の理解を助けるうえで、学習内容が明確になるように配慮しました。また、図表・資料などを活用しながら授業が展開できるように図番号を付すなど、本文と図版との関連を重視しました。
- ▶ 本文は「です、ます」の文体とし、文章の内容を読み取りやすいように配慮して記述しました。さらに側注はKeyword として示し、本文を読み取るうえで大切な用語だけになるようしぼりました。
- ▶ 導入部の問いを「めやす」としておき、テーマの内容をできるだけ焦点化させる工夫をしました。また、図版や写真をできるだけ大きく配置して、テーマの内容を具体的に考えられるよう、生徒の興味・関心や学習への意欲を高めるための配慮をしました。(▼ 28・29 ページ)

第3章 公共的な空間における基本原理




1 個人の尊重と社会

めやす 自由な生き方・考え方ができる社会について考えよう

自由と権利・責任、社会秩序と能力などの意義を理解しよう。

個人と自由

人は、だれもが尊厳ある個人として、その命と安全を保障され、性別や思想・信条、障がいの有無などによる差別を受けることはありません。すべての人が等しく、ことなつた個性をもつた個人として尊重されます。これが個人の尊重という、近代社会においてもっとも重要な原理です。

こうした考えのもと、近代社会で認められた自由は、一人ひとりが国家や権力者からの支配や干渉を受けずに生きるという意味で、「〜からの自由」というべき権利でした。これに対して、現在の私たちは、他者の支配や干渉から免れるだけでなく、自分の考えや意思のままに行動する自由も認められています。それは、自分自身が主体的に行動する自由であり、自分のしたいことができる、なりたものになれるという意味で、「〜への自由」というべき権利です。

日本国憲法第13条は、個人の尊重とともに公共の福祉（他者の自由や他者との協働をそこなわぬ）の範囲内で「生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利」の尊重を明記しており、自由は憲法によって保障されています。

他者との協働、自由と責任

人が自由であることは、個人個人の勝手なふるまいを許すものではありません。19世紀のイギリスの哲学者、J.S. ミルは著書『自由論』（1859）において、自由が認められた社会のなかで、個人が幸福を追求することが近代国家として必要であると説き、個人の自由を制約する権限は正当な目

Approach 4 他者との協働について解決するにはどうしたら良いのでしょうか？

① 町内の学生アパートに住むA君は、早起きが面倒なため、早朝のゴミ収集時刻にゴミ出しをせず、ゴミ収集の朝日の夜に以前からゴミを出していました。それを知って、同じアパートに住むBさんやC君も、前日の夜からゴミを出すようになりました。ゴミ収集場所のクラスは彼等が近所の人たちは困っていますが、本人たちはそれが案外で楽なため知らぬふりをしていました。

② 何人かですき焼きを食べに行きました。自分が肉に十分火が通るのを待っている間に、一緒に行った人たちに肉を食べられてしまうのは悔しいので、少し生意気なふりから他者に食べられる前に箸を出すことにしました。しかし、だれかが箸を奪って生煮えの肉に箸を出した結果、だれもが生煮えの肉を食べなければならなくなっていました。

守らなければならないルールはやはり守るべきでしょうか？

自由な生活を通ずる権利もあるよ！
休みの日は寝ていたいし
最近のクラスは悪いのよ！

抜け駆けをしないと、友達どうしのルールがないのね

やっぱり肉を食べたいからね！ もう少し話し合えばよかったんだよ、一人何故とか

図 1 「リヴァイアサン」 17世紀の思想家であるホッブズは、人間のつくりだした政治権力を絶対君主に委ねる状態（リヴァイアサン）にたとえました。「権力」は怪物に等しいものなのではないでしょうか。

政治権力の帰属のあり方

政治権力が一人により握られる形態（君主制）、少数の者により握られる形態（貴族制）、民衆により握られる形態（民主制）などがあるとされてきました。

考えてみよう

あなた自身の生活や考え方・生き方の追求は、他者との協働によってどのように支えられているのでしょうか？

多角的・多面的視点からアプローチする特設ページ

- ▶ 本文の見開きのテーマ設定とは別に、学習指導要領に即して、課題を設定して探究する取り組みを15テーマ「Activity」として設けました。また、見方・考え方を活用して、論点をしばって考察・構想するテーマを3テーマ「How to 公共」として設けました。
- ▶ 「第1部 公共の扉」や「第2部 よりよい社会の形成と参画」の本文テーマで学習した社会的事象や現代的課題について、さらに多面的・多角的に考察できるよう工夫しました。

Activity 15 テーマ	
1	生命と科学技術の問題と倫理
2	環境問題と人間の活動
3	社会のルールについて考えよう！
4	消費者の権利と義務
5	模擬裁判をやってみよう！
6	地域の課題を解決する取り組み
7	平和を守ろう！
8	世界平和について考えてみよう！
9	市場経済の機能と限界
10	職業選択／キャリア教育
11	金融のはたらき
12	雇用と労働
13	財政・租税／社会保障 ▶124 ページ
14	経済のグローバル化と相互依存
15	国際社会で貢献しよう！

How to 公共 3 テーマ	
1	「候補者男女均等法」の是非について「平等」の視点から考察する ▶36 ページ
2	「憲法改正」の是非について幸福、平等、公正の視点から考えよう
3	水をめぐる問題 SDGs を参考として、日本の立場で どのような解決策を考えられるだろう

Activity 13 財政・租税の役割／社会保障

どうしたらよりよい政府や社会を構想することができるでしょうか？

Q 租税や社会保障から、のぞましい政府や社会のあり方を考えましょう。

SQ ① 租税や社会保障を確認しよう。
給付を受け取っている労働者の多くは、賃金から租税と社会保障料を負担しています。

資料 1
○まいさんの1月の租税負担はいくらでしょうか。
○まいさんの1月の社会保障負担はいくらでしょうか。
○まいさんの1月の租税負担率、社会保障負担率を計算しましょう。(※租税負担率に対する計算を省略します)
○まいさんを雇用している会社は、彼女について、1月に社会保障料をおおよそどの程度負担しているでしょうか。
(※租税負担率「源泉徴収額」を「給与」で除算し、とされています)

SQ ② 国民負担率の推移を確認し、国際比較をしよう。
租税負担率と社会保障負担率を合計したものを国民負担率といいます。将来世代の国民負担である財政赤字を、これに加えた指標も考えられます。

資料 2 (※負担率は租税や社会保障負担率を国民負担率で割った値です)
○日本の国民負担率の推移には、どのような特徴があるでしょうか。考えられることをまとめましょう。
○日本の国民負担率は、他の先進諸国と比べてどのような特徴があるでしょうか。周りの人と、意見を出し合ってみよう。

1月分 給与明細書

支払日	2019年1月25日	3月10日	4月10日
支払金額	250,000	15,000	5,000
支払金額	265,000	15,000	10,000
支払金額	280,000	15,000	15,000
支払金額	295,000	15,000	20,000
支払金額	310,000	15,000	25,000
支払金額	325,000	15,000	30,000
支払金額	340,000	15,000	35,000
支払金額	355,000	15,000	40,000
支払金額	370,000	15,000	45,000
支払金額	385,000	15,000	50,000
支払金額	400,000	15,000	55,000
支払金額	415,000	15,000	60,000
支払金額	430,000	15,000	65,000
支払金額	445,000	15,000	70,000
支払金額	460,000	15,000	75,000
支払金額	475,000	15,000	80,000
支払金額	490,000	15,000	85,000
支払金額	505,000	15,000	90,000
支払金額	520,000	15,000	95,000
支払金額	535,000	15,000	100,000
支払金額	550,000	15,000	105,000
支払金額	565,000	15,000	110,000
支払金額	580,000	15,000	115,000
支払金額	595,000	15,000	120,000
支払金額	610,000	15,000	125,000
支払金額	625,000	15,000	130,000
支払金額	640,000	15,000	135,000
支払金額	655,000	15,000	140,000
支払金額	670,000	15,000	145,000
支払金額	685,000	15,000	150,000
支払金額	700,000	15,000	155,000
支払金額	715,000	15,000	160,000
支払金額	730,000	15,000	165,000
支払金額	745,000	15,000	170,000
支払金額	760,000	15,000	175,000
支払金額	775,000	15,000	180,000
支払金額	790,000	15,000	185,000
支払金額	805,000	15,000	190,000
支払金額	820,000	15,000	195,000
支払金額	835,000	15,000	200,000
支払金額	850,000	15,000	205,000
支払金額	865,000	15,000	210,000
支払金額	880,000	15,000	215,000
支払金額	895,000	15,000	220,000
支払金額	910,000	15,000	225,000
支払金額	925,000	15,000	230,000
支払金額	940,000	15,000	235,000
支払金額	955,000	15,000	240,000
支払金額	970,000	15,000	245,000
支払金額	985,000	15,000	250,000
支払金額	1,000,000	15,000	255,000
支払金額	1,015,000	15,000	260,000
支払金額	1,030,000	15,000	265,000
支払金額	1,045,000	15,000	270,000
支払金額	1,060,000	15,000	275,000
支払金額	1,075,000	15,000	280,000
支払金額	1,090,000	15,000	285,000
支払金額	1,105,000	15,000	290,000
支払金額	1,120,000	15,000	295,000
支払金額	1,135,000	15,000	300,000
支払金額	1,150,000	15,000	305,000
支払金額	1,165,000	15,000	310,000
支払金額	1,180,000	15,000	315,000
支払金額	1,195,000	15,000	320,000
支払金額	1,210,000	15,000	325,000
支払金額	1,225,000	15,000	330,000
支払金額	1,240,000	15,000	335,000
支払金額	1,255,000	15,000	340,000
支払金額	1,270,000	15,000	345,000
支払金額	1,285,000	15,000	350,000
支払金額	1,300,000	15,000	355,000
支払金額	1,315,000	15,000	360,000
支払金額	1,330,000	15,000	365,000
支払金額	1,345,000	15,000	370,000
支払金額	1,360,000	15,000	375,000
支払金額	1,375,000	15,000	380,000
支払金額	1,390,000	15,000	385,000
支払金額	1,405,000	15,000	390,000
支払金額	1,420,000	15,000	395,000
支払金額	1,435,000	15,000	400,000
支払金額	1,450,000	15,000	405,000
支払金額	1,465,000	15,000	410,000
支払金額	1,480,000	15,000	415,000
支払金額	1,495,000	15,000	420,000
支払金額	1,510,000	15,000	425,000
支払金額	1,525,000	15,000	430,000
支払金額	1,540,000	15,000	435,000
支払金額	1,555,000	15,000	440,000
支払金額	1,570,000	15,000	445,000
支払金額	1,585,000	15,000	450,000
支払金額	1,600,000	15,000	455,000
支払金額	1,615,000	15,000	460,000
支払金額	1,630,000	15,000	465,000
支払金額	1,645,000	15,000	470,000
支払金額	1,660,000	15,000	475,000
支払金額	1,675,000	15,000	480,000
支払金額	1,690,000	15,000	485,000
支払金額	1,705,000	15,000	490,000
支払金額	1,720,000	15,000	495,000
支払金額	1,735,000	15,000	500,000
支払金額	1,750,000	15,000	505,000
支払金額	1,765,000	15,000	510,000
支払金額	1,780,000	15,000	515,000
支払金額	1,795,000	15,000	520,000
支払金額	1,810,000	15,000	525,000
支払金額	1,825,000	15,000	530,000
支払金額	1,840,000	15,000	535,000
支払金額	1,855,000	15,000	540,000
支払金額	1,870,000	15,000	545,000
支払金額	1,885,000	15,000	550,000
支払金額	1,900,000	15,000	555,000
支払金額	1,915,000	15,000	560,000
支払金額	1,930,000	15,000	565,000
支払金額	1,945,000	15,000	570,000
支払金額	1,960,000	15,000	575,000
支払金額	1,975,000	15,000	580,000
支払金額	1,990,000	15,000	585,000
支払金額	2,005,000	15,000	590,000
支払金額	2,020,000	15,000	595,000
支払金額	2,035,000	15,000	600,000
支払金額	2,050,000	15,000	605,000
支払金額	2,065,000	15,000	610,000
支払金額	2,080,000	15,000	615,000
支払金額	2,095,000	15,000	620,000
支払金額	2,110,000	15,000	625,000
支払金額	2,125,000	15,000	630,000
支払金額	2,140,000	15,000	635,000
支払金額	2,155,000	15,000	640,000
支払金額	2,170,000	15,000	645,000
支払金額	2,185,000	15,000	650,000
支払金額	2,200,000	15,000	655,000
支払金額	2,215,000	15,000	660,000
支払金額	2,230,000	15,000	665,000
支払金額	2,245,000	15,000	670,000
支払金額	2,260,000	15,000	675,000
支払金額	2,275,000	15,000	680,000
支払金額	2,290,000	15,000	685,000
支払金額	2,305,000	15,000	690,000
支払金額	2,320,000	15,000	695,000
支払金額	2,335,000	15,000	700,000
支払金額	2,350,000	15,000	705,000
支払金額	2,365,000	15,000	710,000
支払金額	2,380,000	15,000	715,000
支払金額	2,395,000	15,000	720,000
支払金額	2,410,000	15,000	725,000
支払金額	2,425,000	15,000	730,000
支払金額	2,440,000	15,000	735,000
支払金額	2,455,000	15,000	740,000
支払金額	2,470,000	15,000	745,000
支払金額	2,485,000	15,000	750,000
支払金額	2,500,000	15,000	755,000
支払金額	2,515,000	15,000	760,000
支払金額	2,530,000	15,000	765,000
支払金額	2,545,000	15,000	770,000
支払金額	2,560,000	15,000	775,000
支払金額	2,575,000	15,000	780,000
支払金額	2,590,000	15,000	785,000
支払金額	2,605,000	15,000	790,000
支払金額	2,620,000	15,000	795,000
支払金額	2,635,000	15,000	800,000
支払金額	2,650,000	15,000	805,000
支払金額	2,665,000	15,000	810,000
支払金額	2,680,000	15,000	815,000
支払金額	2,695,000	15,000	820,000
支払金額	2,710,000	15,000	825,000
支払金額	2,725,000	15,000	830,000
支払金額	2,740,000	15,000	835,000
支払金額	2,755,000	15,000	840,000
支払金額	2,770,000	15,000	845,000
支払金額	2,785,000	15,000	850,000
支払金額	2,800,000	15,000	855,000
支払金額	2,815,000	15,000	860,000
支払金額	2,830,000	15,000	865,000
支払金額	2,845,000	15,000	870,000
支払金額	2,860,000	15,000	875,000
支払金額	2,875,000	15,000	880,000
支払金額	2,890,000	15,000	885,000
支払金額	2,905,000	15,000	890,000
支払金額	2,920,000	15,000	895,000
支払金額	2,935,000	15,000	900,000
支払金額	2,950,000	15,000	905,000
支払金額	2,965,000	15,000	910,000
支払金額	2,980,000	15,000	915,000
支払金額	2,995,000	15,000	920,000
支払金額	3,010,000	15,000	925,000
支払金額	3,025,000	15,000	930,000
支払金額	3,040,000	15,000	935,000
支払金額	3,055,000	15,000	940,000
支払金額	3,070,000	15,000	945,000
支払金額	3,085,000	15,000	950,000
支払金額	3,100,000	15,000	955,000
支払金額	3,115,000	15,000	960,000
支払金額	3,130,000	15,000	965,000
支払金額	3,145,000	15,000	970,000
支払金額	3,160,000	15,000	975,000
支払金額	3,175,000	15,000	980,000
支払金額	3,190,000	15,000	985,000
支払金額	3,205,000	15,000	990,000
支払金額	3,220,000	15,000	995,000
支払金額	3,235,000	15,000	1,000,000
支払金額	3,250,000	15,000	1,005,000
支払金額	3,265,000	15,000	1,010,000
支払金額	3,280,000	15,000	1,015,0

生徒の興味・関心を喚起する多様な素材

- ▶ 本文を学ぶ前提として、その基礎的な内容を確認できるテーマ学習として、「CHECK BOX」を設けました。中学校の社会科での学習を確認する意味でも、授業での活用が可能です。また、本文内容を深めるために、さまざまな視点からの話題を取り上げた「Zoom あっぷ」もテーマ学習として取り扱いました。また、本文と関係させた事例や事項、思考実験などを示す「Approach」(▼67 ページ)は、各分野にまんべんなく配置し、生徒が興味・関心を持てるような問いを提示しました。

CHECK BOX
1 日本国憲法の成立と基本原理
2 日本経済の進展①
3 日本経済の進展②
4 国際社会の動向と日本

Zoom あっぷ
1 世界の宗教
2 日本の思想
3 世界の思想
4 個人情報保護法 情報リテラシー
5 世界の統治機構
6 世界の選挙事情 ▶73 ページ
7 経済思想と経済体制
8 よりよい経済社会をめざして

Zoom あっぷ ⑥ 世界の選挙事情

■「18歳選挙権が実現！」その背景にあるものは？
ヨーロッパの市民革命によって身分に関係ない市民選挙権は獲得されていきますが、はじめのころは男性のみの選挙権で、さらに所得した。その後、イギリスの手で20歳男子普通選挙になった。第一次世界大戦が始まるまで、男子が足りなくなったり物資の輸送などが女性の手になりました。その女性たちから、第一次世界大戦終了後、確立していきます。その後、たとえばアメリカに18～25歳の男性に徴兵の賛否に意見を言う権利がある方から18歳へ選挙権は引かれた。日本の男女普通選挙は、1945年の「18歳選挙権」。

投票法との類似性などを理由に、選挙権年齢が引き下げられました。しかし、欧米のように「私たちに選挙権をよこせ！」という運動の結果ではなかったため、

■「Approach」▶17

事件 壊れたフルート あなたはどう解決しますか？

画面台をもつて！代わりにフルートをもつてあげる。

「あ、フルートが壊れた。どうしよう。このフルート80万円もするのよ！修理代でも4万円くらいするかも。」

「高いものをもってこないって学校の決まりがあるでしょ？」

「お母さんが怪我して、保健室に行かないといけいないのよー」

Aさんは、修理をしてもフルートは元には戻らないので、同等のフルート(80万円)を買って返してもらいたいと考えています。

多様な課題探究活動の例示とスキル

- ▶ 「第3部 持続可能な社会を創る」は、学習指導要領に則り、この科目のまとめとして位置づけて構成しました。それぞれのテーマはcase studyとし、課題を追究したり解決したり、また、取りまとめて発表したりする活動を例示しました。
- ▶ 「1 中高生の会社起業 休耕田の活用」では地域への参画の参考事例を示し、「2 情報社会と私たちの生活」では、監視社会の広がりに対する問題提起をディベートの手法を用いて例示しました。「3 すべての人が輝く社会を考えよう」では少子高齢社会に向けて、生徒たちがこれからの社会について、グループワークで構想し、資料の読み取りを進めながら考察しています。「4 望ましいエネルギーとは」では、資料をもとに根拠・論拠にもとづく話し合い(討議形式)を例示しています。「5 持続可能な開発目標にもとづく援助」では発展途上国への援助を提言する活動を例示しました。
- ▶ 課題探究活動のためのスキルでは、具体的な手法とその考え方をバランスよく記述しました。課題設定のための気づきやメディアリテラシーなど、生徒が読んで理解できるよう工夫しています。

2 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
第 1 部 公共の扉	A 公共の扉		13
第 1 章 社会で生きるとのこと 1 私たちと青年期 2 私たちと社会 3 人間の社会と文化 Zoom あっぷ 1 世界の宗教 Zoom あっぷ 2 日本の思想	(1) 公共的な空間を作る私たち	6～15 ページ	4
第 2 章 みんなが幸せな社会とは？ 1 よく生きるとは？ Zoom あっぷ 3 世界の思想 2 幸福な社会とは？ 功利主義 3 幸福な社会とは？ 正義の原則 Activity 1 生命と科学技術の問題と倫理 Activity 2 環境問題と人間の活動	(2) 公共的な空間における人間としての在り方生き方	16～27 ページ	5
第 3 章 公共的な空間における基本原理 1 個人の尊重と社会 2 民主主義、立憲主義 3 法はなぜ必要なのか Activity 3 社会のルールについて考えよう！	(3) 公共的な空間における基本的原理	28～37 ページ	4
第 2 部 よりよい社会の形成と参画	B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち		42
第 1 章 私たちの生活と法 1 個人と法 Activity 4 消費者の権利と義務 CHECK BOX 1 日本国憲法の成立と基本原理 2 平等に生きる権利 3 自由に生きる権利 4 人間らしく生きる権利 5 新しい人権 Zoom あっぷ 4 個人情報保護法 情報リテラシ	(1) 主として法に関わる事項	38～53 ページ	6
第 2 章 私たちの生活と政治 1 日本の統治機構 Zoom あっぷ 5 世界の統治機構 2 国会のしくみとはたらき 3 内閣のしくみとはたらき 4 行政機構としての国の役割と体制 5 裁判所のしくみとはたらき 6 紛争解決のしくみ Activity 5 模擬裁判をやってみよう！ 7 地方自治の役割と現状 Zoom あっぷ 6 世界の選挙事情	(2) 主として政治に関わる事項	54～81 ページ	12

8 選挙のしくみ 9 政党と政治参加 10 民主政治の原理と世論 Activity 6 地域の課題を解決する取り組み			
第3章 平和主義と日本 1 日本の平和主義と憲法 Activity 7 平和を守ろう！ 2 日本の外交と平和な社会の構築 Activity 8 世界平和について考えてみよう！	(2) 主として政治に関わる事項	82～91 ページ	4
第4章 私たちの生活と経済 1 私たちの生活と経済活動 2 市場経済のしくみ 価格を決める要因 Zoom あっぷ 7 経済思想と経済体制 Activity 9 市場経済の機能と限界 3 企業の経済的役割 Activity 10 職業選択／キャリア教育 CHECK BOX 2 日本経済の進展① CHECK BOX 3 日本経済の進展② 4 国民所得と私たちの生活 5 政府の経済的な役割 6 税金と国債を考える 7 金融機関の役割 Activity 11 金融のはたらき 8 労働と雇用 よりよいはたらき方をめざして Activity 12 雇用と労働 9 社会保障制度の意義 Activity 13 財政・租税／社会保障 Zoom あっぷ 8 よりよい経済社会をめざして	(3) 主として経済に関わる事項	92～127 ページ	12
第5章 私たちの生活と国際社会 1 国際社会と国際法 2 国際連合と国際機関 CHECK BOX 4 国際社会の動向と日本 3 平和な国際社会をめざす 4 グローバル化する社会 Activity 14 経済のグローバル化と相互依存 5 発展途上国の経済成長と地域的な経済統合 6 持続可能な国際社会 Activity 15 国際社会で貢献しよう！	(2) 主として政治に関わる事項 (3) 主として経済に関わる事項	128～148 ページ	8
第3部 持続可能な社会を創る	C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち		10
case study 1 中高生の会社起業 休耕田の活用 case study 2 情報社会と私たちの生活 case study 3 すべての人が輝く社会を考えよう case study 4 望ましいエネルギーとは case study 5 持続可能な開発目標にもとづく援助 課題探究のスキル		149～165 ページ	10
		合計	65